

機械器具 58 整形用機械器具
管理医療機器 歯列矯正用ワイヤ JMDNコード 16204000

ブラスワイヤ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

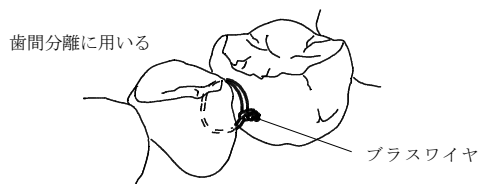
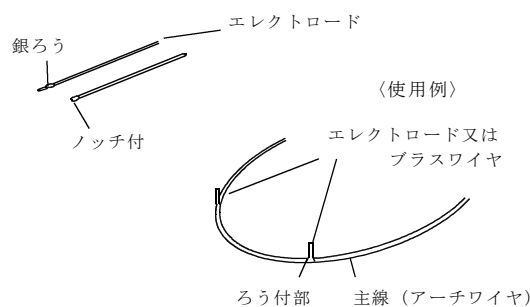
- (1) 再使用禁止
- (2) 含有金属に対し、発疹や皮膚炎等の過敏症の既往歴がある患者には、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】**

本品は、次の原材料で作られています。

黄銅線（銅、亜鉛）

銀ろう（銀、銅、亜鉛、スズ）



【使用上の注意】*

1. 重要な基本的注意

- (1) 黄銅線には銅が含まれています。銅は過剰に摂取すると中毒症状を示し、また微生物には微量でも殺菌性を示します。しかし人体には必須の金属とされ、成人の一日の必要量は2～4mgであるとされています。

参考図書 ー金属とヒト 和田攻著 朝倉書店ー

- (2) 本品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせてください。

2. 不具合・有害事象

- (1) 一度装着、使用された製品は、変形、劣化、強度不足を招き、感染症を誘発するおそれがあります。
- (2) 本品の使用に伴い、発疹や皮膚炎等の過敏症状が発生することがあります。

【保管方法及び有効期間等】**

〔保管方法〕

- (1) 埃、イオウ分、塩分、水分を多く含んだ空気による悪影響を生ずるおそれのない場所、及び外圧のかからない場所に保管してください。
- (2) 直射日光、高温多湿、紫外線を避けて保管してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売元：トミー株式会社



TEL 042-363-1151

<http://www.tomyinc.co.jp/>

発売元：TOMY INTERNATIONAL INC.®



株式会社 トミー インターナショナル

TEL 03-3258-2231

<http://www.tomy-ortho.co.jp/>

【使用目的又は効果】*

歯列矯正治療において、アーチワイヤにろう付けしてフックとして用います。また、バンド装着に先立って歯間隣接面に本製品を通し、リング状に絞って歯間を離開するために用います。

【使用方法等】**

《アーチワイヤにフックを立てる場合》

- (1) ブラスワイヤにろう材を付けます（エレクトロードはろう材が付いているため不要）。
- (2) アーチワイヤのブラケット間の位置にブラスワイヤをろう付けします。
- (3) ろう付け後に適当な長さに切断します。

《歯間分離に用いる場合》

- (1) 歯間歯頸側の隙間からブラスワイヤを通し、輪を作って縛ります。
- (2) 縛りを強くすると輪が小さくなり、歯間分離が強く働きます。
- (3) 捩った部分を短めに切断し、歯間に押し込めます。

〔使用方法等に関連する使用上の注意〕

ろう付けは、加熱しすぎると主線（アーチワイヤ）の弾性が損なわれるので注意してください。